

さいたま市立東岩槻小学校 学校だより 7月号



すわっ子だより

学校教育目標 ともに伸びる子
かしこく ゆたかに たくましく
令和6年6月26日(水)
第4号 発行責任者 川添 倫義
在籍児童数155名
<http://higashiwatsuki-e.saitama-city.ed.jp>

成 長

校長 川添 倫義

6月10日(月)～12日(水)、5年生が自然の教室で福島県南会津郡の館岩少年自然の家へ行ってきました。丸太の木をもとにしたコースター作り、キャンプファイヤー、前山登山、川魚さばき、ナイトハイキング、緑の体験活動等、野外活動を大自然の中で行うことができました。また、親元を離れての2泊3日の集団生活を通して、自分のことは自分でしっかり行える姿、友達と協力しながら活動する姿、困っている友達に声をかけ合い、支え合う姿が見られ、学校に戻ってきた子どもたちはひとまわりもふたまわりも成長したように感じられました。自然の教室実施へのご理解、準備、朝早くの見送り、最終日のお出迎えをしていただきました保護者の皆様、そして館岩少年自然の家の職員の皆様に感謝いたします。この3日間で自立への成長を見せてくれた5年生のこれからの活躍が楽しみです。

5月の運動発表会では力いっぱい競技する姿や思いを込めて表現活動をする姿が見られました。閉会式で子どもたちに「お互いの頑張りを尊敬し、喜べる人であってほしい。」と伝えました。多くの方のご参観、そして実施に係るご理解・ご協力ありがとうございました。

本校は、毎日地域の子どもを見守る会や保護者の方々が毎日登校する児童に挨拶や声かけを行ってくださっていますが、今回、学校運営協議会での熟議をもとに、小・中連携したコミュニティ・スクールの協働活動として、6月17日に本校の正門であいさつ運動を行いました。たくさんの御参加ありがとうございました。今後も保護者・地域・学校が一体となった教育活動を取り組んでまいりたいと思います。

水泳の指導が始まり、本校のプールから、子どもたちの元気な活動の音が聞こえてきます。水泳を行う楽しさや喜びを感じ、自己の適性に応じた課題の設定やその解決に向けて粘り強く取り組めるような時間を積み重ねていきたいと思っています。

1年生の朝顔、2年生のトマト、3年生のハウセンカがぐんぐんと丈を伸ばしています。中庭の西洋朝顔も美しい花を咲かせています。日差しが一段とまぶしさを増してきました。

— 学校安全ネットワーク連絡会 —

6月24日(月)に、学校安全ネットワーク連絡会を開催しました。連絡会では、学校が保護者、地域の諸団体等と連携し、多くの人の目で子どもを見守り、通学区域全体の安全・安心を確保するための話し合いを行いました。

協議の中で課題として挙げられた内容は以下の4点です。

- 自転車の安全な乗り方について
- キックボードを使用する場所について
- マンション内エレベーターの使い方について
- 夏季休業中の事件・事故に対する啓発について

引き続き、本校通学区域の安全体制の構築にご協力をお願いいたします。